

社協だより ほほうえみ

2022.4
No.87

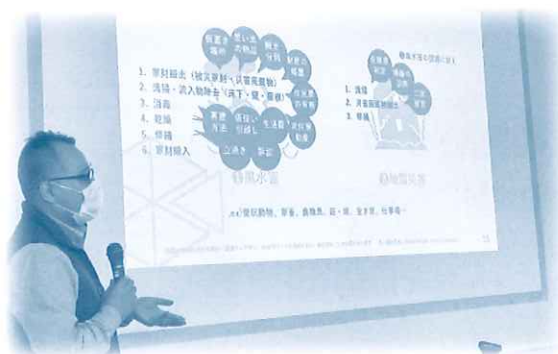
新ひだか町社会福祉協議会 ☎0146-43-3121 E-mail●shinhidaka@sh-shakyo.jp URL●http://shinhidaka-shakyo.or.jp/

小地域ネットワーク専門講座

第1回 1/18 (火)

「災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定書締結後の取組について」

講師 一般社団法人 Wellbe Design 理事長 篠原 辰二 氏



第1回は住民が主体となった地域での減災活動を推進するため、地域住民及び福祉、保健、教育分野等関係機関との協働のもと、災害救援や地域防災活動に関する研究会を実施しました。災害ボランティアセンター設置運営の訓練、災害発生時において他地域からのボランティア受け入れや避難者と地域ボランティアの協力関係の進め方など平成30年北海道胆振東部地震の事例を学びながら予備知識を高めました。

また、新ひだか町の防災、災害対策の体制についての課題について、講師の篠原氏から、役場と社協の役

割分担の見直し、住民の生活再建のためにどのような支援が必要なのかを考えること、必要な時に支援が受けられるように道社協との協議すること。これらが重要であることをお話しいただきました。

第2回 2/24 (水)

説明「新ひだか町社協第6期地域福祉実践計画の概要について」

新ひだか町社会福祉協議会 担当職員

解説「これからの小地域福祉活動の視点と展開」

アドバイザー 一般社団法人 Wellbe Design 理事長 篠原 辰二 氏

第2回は新ひだか町社協で策定される令和4年度から8年度までの地域福祉実践計画、基本目標の概要を説明しました。この計画では、一人ひとりを支え合える住民や各関係機関の“つながりづくり”に重点を置き、きめ細やかな地域福祉実践を目指します。

この後、アドバイザーの篠原氏より、地域における社会福祉の推進を使命とする社協には小地域福祉活動を推進するための専門性と専門的支援活動を展開するための専門性の両方が求められる。そして、地域福祉の推進は地域住民が相互に人格と個性を尊重しあいながら参加し、共生する地域社会の実現を目指して行わなければならないと解説をいただきました。



「集いの場」紹介

認知症、介護予防や支え合いのネットワークづくりの一環として福祉事業所や住民有志が開催している集いの場があります。

この一年、内容や感染対策など試行錯誤を重ねて活動を行い、地域の『元気の源』となってくれました♡

にこにこサロン

〈開催場所〉ご自宅
〈実施頻度〉月1回
(令和3年度は15回)
〈内容〉手芸,塗り絵,
講師を招いた講話など



カフェひまわり

〈開催場所〉旭町生活館
〈実施頻度〉月2回金曜
(令和3年度は16回)
〈内容〉工作,手芸,
料理講習など



すずらんの会 健康クラブ

〈開催場所〉緑町生活館
〈実施頻度〉月1~2回
(令和3年度は10回)
〈内容〉食事,軽スポーツなど



認知症(予防)カフェ スマイル



〈開催場所〉神森生活館
〈実施頻度〉月2回
(令和3年度は8回)
〈内容〉食事会

静内ケアセンター 認知症カフェ

〈開催場所〉認知症対応型通所介護「あすなろ」
〈実施頻度〉月1回
(令和3年度は3回)
〈内容〉かるた,百人一首,
ビンゴ大会など



ふれあいサロン

〈開催場所〉社会福祉会館
〈実施頻度〉年3回
(令和3年度は2回)
〈内容〉ビンゴ大会,
講師を招いた体操,落語など



港町第一いきいきサロン

〈開催場所〉ご自宅
〈実施頻度〉月1回
(令和3年度は7回)
〈内容〉茶話会



本桐福祉部いきいきサロン

〈開催場所〉訪問型
〈実施頻度〉年1回
(令和3年度は1回)
〈内容〉地域のつながりづくり,
生活状況の聞き取り



なすなカフェ	静内御幸町	不定期	食事会、レク等
さくら館カフェ	静内青柳町	不定期	食事会、レク等
こうせい町おしゃべりカフェ	こうせい町	年数回	茶話会、工作等
緑町第5絆の会	緑町第5	年数回	喫茶等
港町第三いきいきサロン	三石港町3	年数回	茶話会等
三石市街地区サロン	三石市街地	年数回	食事・茶話会等
本町2いきいきサロン	三石本町	年数回	食事会等
延出地区いきいきサロン	三石富沢	年数回	食事会等
歌笛地区いきいきサロン	三石歌笛	年数回	食事会等

コロナ禍で活動できていませんが、こんなにもたくさんの「集いの場」があります！早く地域の皆様と交流できる日が来ることを祈っております。



募金へのご協力 ありがとうございました

赤い羽根共同募金 募金額 **3,497,694円** (目標額3,700,000円)
歳末たすけあい 募金額 **1,402,916円** (目標額1,450,000円)

今年も昨年に続き、新型コロナウイルス感染症の蔓延が未だ終息を見せない中、感染対策に配慮しつつ、出来る限りの事業を開催させて頂きましたところ、皆様の温かいご協力により、これ程たくさんの募金が集まりました。心より感謝申し上げます。

『自分の町を良くするしくみ』として、新ひだか町のさまざまな福祉活動事業に活用させていただきます。募金活動のようすはコチラ↓↓



皆さまからご協力いただいた募金の詳細はコチラ↓

- ◎**赤い羽根共同募金 3,497,694円 (94.53%)**
- ・三石庁舎前での街頭募金 14,132円
 - ・職域や個人の方、町内各所に設置した募金箱等の職域募金 . . . 369,221円
 - ・自治会町内会からの戸別募金 391,700円
 - ・興業募金 41,641円
 - ・企業等の法人募金 2,681,000円

- ◎**歳末たすけあい義援金 1,402,916円 (96.75%)**
- ・自治会町内会からの戸別募金 1,126,100円
 - ・企業等の法人募金 51,000円
 - ・職域や団体、個人の方からの篤志募金 188,358円
 - ・学校で呼びかけした学校募金 (写真右) 6,300円
 - ・老人クラブの例会で呼びかけした老人募金 31,158円



新ひだか町立三石中学校生徒会様

(写真左から)

校長 日比野光洋様

河村推進
委員長

会長 賀金劉希娃様



新ひだか町共同募金委員会



新ひだか町静内地区遺族会解散に伴う寄付金贈呈式

昭和53年から43年間にわたり活動が続けてきた新ひだか町静内地区遺族会が令和4年1月31日をもって解散となりました。それに伴い今年度の収支残額421,480円をご寄付いただきました。贈呈式の中で遺族会片岡徳雄会長からは「これまで長い間ご支援いただき誠にありがとうございました。社会福祉に役立ててください。」社協木村会長からは「こちらこそご寄付いただきありがとうございます。社会福祉事業に活用させていただきます。」と挨拶を交わしました。ありがとうございました。



ご厚志ありがとうございました

【寄附金】

寄附月日	寄附者氏名	寄 附 金 額	寄附された趣旨	種 別
1月18日	藤森 郷子 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
1月19日	ビッグプラザボウル 様	20,000円	社会福祉チャリティボウリングの益金として	ビッグ
1月21日	山田 政吉 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
1月29日	澤井 清 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
1月31日	新ひだか町静内地区遺族会 様	421,480円	社会福祉に役立ててほしい	一 般
2月1日	花木 利美 様	50,000円	葬儀に際して	一 般
2月3日	藤巻 佐美子 様	20,000円	葬儀に際して	一 般
2月8日	保土澤 幸子 様	50,000円	葬儀に際して	一 般
2月10日	竹内 彰 様	50,000円	葬儀に際して	一 般
2月16日	ビッグプラザボウル 様	20,000円	社会福祉チャリティボウリングの益金として	ビッグ
2月18日	青木 正美 様	50,000円	葬儀に際して	一 般
2月22日	野上 郷志 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
3月1日	松尾 寛治 様	50,000円	葬儀に際して	一 般
3月2日	後藤 和廣 様	30,000円	葬儀に際して	一 般
3月2日	河合 みち子 様	20,000円	葬儀に際して	一 般
3月8日	山野 則晶 様	20,000円	葬儀に際して	一 般

※一般 … 一般社会福祉事業寄附金 ビッグ … ビッグプラザボウル基金

☆お問合せ・ご相談はお気軽にコチラまで！

社会福祉法人 新ひだか町社会福祉協議会

〒056-0019 日高郡新ひだか町静内青柳町2丁目3番1号

電話 0146-43-3121 FAX 0146-43-2223

E-mail : shinhidaka@sh-shakyo.jp URL : http://shinhidaka-shakyo.or.jp/

■三石事務所 〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町2 1 4 番地の1

電話 0146-32-3355 FAX 0146-32-3355